

令和2年度気候変動に係る学習用教材等作成業務委託に関する
プロポーザル方式審査会 結果概要

1 開催日時・場所

日時 令和2年6月25日(木) 13:30~15:00

場所 神奈川県環境科学センター第1・2会議室

2 審査委員

会長 学校法人岩谷学園 折笠初雄氏

委員 公益社団法人かながわデザイン機構 松平健氏

委員 公益財団法人地球環境戦略研究機関 水野理氏

3 審査結果

公募の結果、1社から企画提案書の提出があり、参加要件を満たしていることが確認できたため、審査会において、提案書提出者に提案書の内容の発表と質疑応答をしてもらい、審査を行った。

提案書提出者	合計得点	提案者の適否
株式会社トゥリー	83.7点/100点	適

⇒審査会として、「選定候補者として、適当である」と判断された。

4 各委員の意見等

- どれだけ授業で使えるかが課題だと考えている。この事業者の提案は、作っただけで終わってしまうのではなく、使っていくことを見据えた想いや熱意が感じられた。今後、関係機関と連携を密にしていけるものを作っていけば、神奈川県らしいものができ、SDGs先進県として発信できる。HPを通じて全国に向けても発信していくこともでき、そのあたりについても、この事業者は経験があるので、期待できると考えられる。
- 県の地元の高校生に、ここに暮らす我々大人が、今ここで起きていることについて、うまく伝えていくことで、いろいろなことができればよいなど考えている。提案事業者も、県内の会社なので、地元の事業者とうまく話をして、それを踏まえた教材にするとのことなので、期待ができると思う。
- 提案書もしっかり作られており、経験も十分。
事業者に、温暖化そのものに対する知識がどこまであるのかという点は少し気になるが、アドバイスを県などから受けることも考慮に入れたうえで、合格だろうと考え採点した。

5 その他、審査の過程で判明した事項のうち参考となること

なし